

五所川原市相内財産区 特別会計財政計画

1 計画策定趣旨

財産区の財産管理及び地域住民（相内・太田地区）の福祉を増進するとともに、健全な財政運営を図っていくため、相内財産区特別会計財政計画を策定する。

2 事業運営の基本方針

基本計画の期間

開始年度 平成19年度

終了年度 平成23年度

3 事業運営の目標

(1) 財政運営の目標

財産区の公的機能を損なうことなく、独立採算による効率的な運営に努める。また、平成22年度からは、造林事業のために借入した、公営企業債の元金償還が開始されるため、償還額の確保を図る。

(2) 目標とするサービス水準や顧客満足度

森林は、土砂災害の防止、水源かん養そして空気の浄化等いろいろな機能をもっており、二次的に地域住民の日常生活に必要なものとなっている。

この公益的機能を維持保全していくとともに、より多くの住民に周知し、財産区の役割、継続について理解を求めていく。

4 事業計画

(1) 中期財政収支計画

歳入

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
使用料及び手数料	180	100	100	100	100	100
県支出金	649	0	0	0	0	0
財産収入	2,092	2,225	463	464	464	464
繰入金 (財調基金)	1,427	0	909	1,037	973	1,203
その他歳入	1,980	2,368	2	0	0	0
歳入計 (A)	6,328	4,693	1,474	1,601	1,537	1,767

歳出

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
一般管理費	2,307	2,649	451	451	451	451
一般会計繰出金	407	410	410	410	473	576
財産管理費	620	732	513	640	513	640
造林事業費	626	2	0	0	0	0
予備費	0	0	100	100	100	100
歳出計 (B)	3,960	3,793	1,474	1,601	1,537	1,767

歳入歳出合計

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
差引 (A) - (B)	2,368	900	0	0	0	0

債費等残高

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	0	0	0	0	0	0

基金残高

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
財政調整基金	3,603	5,997	6,024	5,008	4,052	2,863

(2) 将来需要予測

昭和37年度から実施した造林事業については、平成25年度以降（予定）伐期に達するが立木の育成状況を把握しながら伐採計画を策定する。

5 経営基盤強化への取組

(1) 平成18年度までの実績

財産区有地の土地貸付基準の見直しを図った。(現基準:平成18年4月1日から適用)

(2) 平成19年度からの取組目標

ア 歳入関係

財産区有財産の無断使用、無断耕作者の調査を実施し、売買及び賃貸借等の適切な処理による収入の確保を図る。(現在1件督促中である。)

イ 歳出関係

財産区有財産の無断使用、無断耕作者実態調査実施の際の食糧費節約

(3) 経費節減等の財政効果

平成19年度から平成23年度までの経費節減等の目標

(単位:千円)

項目	主な内容	開始時期	効果額					計	
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
			見込	見込	見込	見込	見込		
収入	財産収入	土地貸付収入	H20		1	1	1	1	4
	計(A)				1	1	1	1	4
支出	需用費	食糧費	H19	13	13	13	13	13	65
	計(B)			13	13	13	13	13	65
合計(A) + (B)				13	14	14	14	14	69